



下山小だより

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

GIGAスクール構想について

GIGAスクール構想とは、子どもたち1人につき1台のタブレット端末等と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子どもたちそれぞれに最適な学びを実現するために、国が進めている教育政策です。

1人1台の端末があることで、子どもたちそれぞれが、あらゆる教科で、タブレットPCなどのICT機器を活用しながら学びを深めます。知る・理解する・考える・記録する・伝えることなどを効果的・効率的に行い、自ら問題を解決する力を身につけます。

本校においても1人1台のタブレット端末が整備されました。教室では各学年の実態に合わせて、タブレット端末を利用して学習に取り組んでいます。今後、家庭に持ち帰り、家庭学習にも取り組んでいきます。5・6年生は夏休み前に、1～4年生は2学期から持ち帰りを行う予定です。持ち帰る前にはタブレット端末活用ルールを保護者の皆様にお示ししますので、よくお読みになり、活用をお願いします。持ち帰りのスケジュールにつきましては、各学年からの連絡をご確認ください。

4年峡南衛生組合見学 6月17日

社会科の学習で峡南衛生組合にごみ処理の様子を見学に行ってきました。自分たちが出すゴミがどのように処理されているのかを実際に見学し、様々な工夫や苦労があることを学習しました。ゴミはできるだけ減らすと共に、しっかり分別することの大切さを学びました。



3年あけぼの大豆学習会6月24日

身延町産業課のご協力のもと、身延町地域おこし協力隊の小林あゆみさんにお越しいただき、あけぼの大豆について学習しました。素敵なイラストやO×クイズなど、わかりやすく説明していただき、しっかり理解することができました。みのワンも一緒に学習しました。教室での学習の後、学校園にあけぼの大豆をまきました。大きく生長するよう、しっかり世話をしてほしいと思います。



6年社会科見学 6月24日

考古学博物館と県立博物館に見学に行きました。考古学博物館では、まず、学芸員の方の説明を聞きながら、出土品の展示を見学しました。その後、銚子塚古墳を歩きながら学習した後、班ごとに火起こし体験をしました。昔の人の思いや工夫を想像できたようです。次に、県立博物館に行きました。山梨の文化や歴史についての展示見学や体験を通して歴史を深く学ぶことができました。



朝のあいさつ運動

6月から学年毎にあいさつ運動を行っています。毎週金曜日に交替で玄関に立ち、あいさつを呼びかけています。7月2日は2年生の担当です。はりきってあいさつしてくれていました。あいさつは社会とつながる第一歩です。今後の人生にとって大事なスキルです。すべての子どもが気持ちのよいあいさつができるようになってほしいと思っています。



3年町探検 6月15日

3年生が町探検で湯之奥金山博物館に行ってきました。映像やジオラマ模型、展示等で金の精練過程や人々の生活の様子について学習しました。その後、おまちかねの砂金採り体験です。みんなたくさん採ろうと一生懸命がんばりました。昔の人の大変さを感じたようです。地域の歴史にふれ、よい学習ができました。



2年町探検 6月18日

2年生が生活科の学習で原地区の見学に行きました。JA山梨みらい中富生産物直売所や大聖寺、地域の様子を見学を通して、商品の販売の工夫や人々の暮らし、地域の歴史について学ぶことができました。



金曜集会で、下山小のあいうえおの「う」、運動の話をしました。5～12歳（年長～小学6年生）の期間はゴールデンエイジと呼ばれています。一生のうちでもっとも運動神経が発達する時期です。体の動かし方や動作を短時間で覚えることができます。

神経は、5歳まで約80%、12歳ではほぼ100%完成すると言われています。この時期に脳内では、神経回路が次々と形成され、発達します。この時期にいろいろな運動・さまざまな動作を経験することで、たくさんの神経回路を作ることができます。

いろいろな動きを経験するには、遊びが大切だと言われています。休みの日にも体を思い切り動かし、夢中で遊ぶ機会を作っていただけたらと思います。

文責 校長 新田 修